THE TOHKAI SHIMPO

東海新報

平成23年（2011年）
4月16日 土曜日

第16016号　日刊（月曜日休刊）

負けるな気仙!!　心をひとつに　復興目指して 一歩ずつ前へ!!

きょうの紙面

気仙の子どもたち元気いっぱい笑顔いっぱい、わんぱく広場ワイド番……3面
漁業再開に向けて大船渡市の綾里漁協が漁船の回収作業を開始……4面
陸前高田市内の保育所と保育園で保育活動スタート、元気な声もどる……5面

©東海新報社　〒022-0002 大船渡市大船渡町字鷹頭9-1 編集専用TEL080-1661-0671 営業・新聞専用TEL080-1661-0672

浄化セ被災し仮設設置

5月から利用可能に
高田町内の汚水を処理

陸前高田市

陸前高田市が気仙川河口に設置している陸前高田浄化センターは、東日本大震災により壊滅的な被害を受け、水洗トイレなどの公共下水道区域で被災しなかった高田町内（約410世帯）から排出される汚水を処理するため、鳴石地区に仮設浄化槽の整備を進めている。5月から使用できる見通し。

陸前高田浄化センターは、高田町と気仙町の一部地域（約2000世帯）から排出される汚水を一日に約1400㌧処理し、ほぼ同量を海へ流していた。

ところが、被災してからは下水道に接続している家庭からの雑排水を処理できなくなっている。

同市の下水道区域は約2700世帯。この うち、被災前は約2000世帯が下水道に接続していたが、震災により1590世帯が被災。残ったのは高田町鳴石地区（行政区1区乙）140世帯と同鳴石ケ丘地区（同17区）270世帯の計410世帯となった。

このため、市は同センターが稼働できなくなった代替措置として、鳴石地区の私有地に仮設浄化槽のプラントを整備している。敷地面積は560平方㍍。5基の処理槽で浄化した水を2㌔ほど離れた高田町古川地内の高田ポンプ場へ排水管を使って流し、滅菌して海に流していく。

しかし、肝心の水道給水の再開めどが立っていないことから、それまでは鳴石と鳴石ケ丘地区にそれぞれ1カ所ずつ直径2・5㍍のバルーン式給水所（4㌧）を設置。利用者個々に家庭まで水を運んでもらう。

この水は飲用水としては使用できないものの、洗濯や風呂、トイレ用としては利用できる。また、井戸水や沢水を使って流すこともできる。いずれ市は5月初旬から利用できるよう工事を進めている。

市は震災後の断水や公共下水道が使用できなくなっていることから、各地に仮設トイレを設置している。くみ取り料は当面市が負担する。くみ取りは利用者が直接業者へ連絡すること。▽矢作、横田、竹駒＝成翔光産業（TEL080・1654・9077）▽気仙、高田、米崎＝気仙広域清掃（TEL0080・6004・5964）▽小友、広田＝菊池商店（TEL0120・4555・1297）

市が工事を進めている仮設浄化槽のプラント＝高田町

小中学校再開へ

20日から、給食もあり

陸前高田市

陸前高田市教育委員会は15日、市内15小中学校の再開日程を発表した。13校が20日（水）、2校が22日（金）に始業式を行う。仕出し弁当と牛乳による給食もスタートする。

同市内の小中学校は震災発生以降休校が続いている。被災したり、避難所になる校舎も出たため、市教委では使用可能な学校施設を各校に割り当て、20日を標準日と設定して各校の状況に応じた再開を目指してきた。

避難などで従来の学区以外で暮らしている児童生徒も多いことから、市教委は各家庭に「子どもをどこの学校へ通わせたいか」との通学入学希望校調査も合わせて実施してきた。

こうした準備の結果、13校が20日、一中と小友中（小友の実質再開は20日）が22日に始業式を行うことが決定した。各校では始業式と同日中か1～2日後までに入学式も行う。

使用する校舎は▽高田小→高田小▽気仙小、長部小→長部小▽広田小、広田中→広田小▽小友小、小友中→小友小▽米崎小、米崎中→米崎小▽矢作小、下矢作小、生出小→新矢作小（旧下矢作小）▽竹駒小→竹駒小▽横田小→横田小▽第一中→第一中▽気仙中、矢作中→旧矢作中▽横田中→横田中――となる。

給食は当面、災害救助法に基づく措置として県が仕出し弁当と牛乳を用意。同法適用外の場合も含めて全員に提供するもので、この間の給食費は徴収しない。

各校の再開日程は表の通り。問い合わせは、同教委（TEL0909・3209・5042）へ。

陸前高田市内小中学校再開日程

	学校名	始業式	入学式	給食開始日
小学校	高田	4/20(水)	4/22(金)	4/20(水)
	気仙	4/20(水)	4/21(木)	4/20(水)
	長部	4/20(水)	4/21(木)	4/20(水)
	広田	4/20(水)	4/21(木)	4/20(水)
	小友	4/20(水)	4/21(木)	4/20(水)
	米崎	4/20(水)	4/21(木)	4/22(金)
	矢作	4/20(水)	4/21(木)	4/22(金)
	竹駒	4/20(水)	4/21(木)	4/22(金)
	横田	4/20(水)	4/20(水)	4/21(木)
中学校	第一	4/22(金)	4/23(土)	4/26(火)
	気仙	4/20(水)	4/21(木)	4/22(金)
	広田	4/20(水)	4/21(木)	4/20(水)
	小友	4/22(金)	4/23(土)	4/20(水)
	米崎	4/20(水)	4/21(木)	4/20(水)
	横田	4/20(水)	4/20(水)	4/20(水)

電気、水道の要望多く
被災事業所への聞き取りで

大船渡市

大船渡市によると、15日午後4時30分時点での死亡者数は293人で、14日よりも2人増えた。新たな身元判明者は4人。遺体は盛町の市民体育館に安置され、立根町のおおふなと斎苑などで火葬が順次行われている。

行方不明者は195人と、死亡が確認されたため前日よりも3人減った。市内では消防団員ら80人による捜索活動が行われた。

避難所は市内49カ所にあり、3095人が避難生活を送っている。災害支援ボランティアには、14日は90人が参加し、累計は2246人。市災害義援金にはこれまで156件の善意が寄せられ、総額では2681万円となっている。

15日から末崎小学校や末崎中学校、赤崎町の大立地域、蛸ノ浦小学校で、応急仮設住宅建設がスタート。4カ所を合わせると231戸で、すでに着工した場所を合わせた累計は637戸となる。

当初予定されていた三陸総合運動公園（152戸）は、7日の地震によるひび割れで耐震性に問題があるとし、綾里中学校（90戸）に変更となった。16日から整備が始まる。

戸田公明市長は今月に入り、被災した市内の各事業所を回って要望事項の取りまとめや状況把握を行っている。再開に向けて動き出している事業所が多い一方で「電気、水の早期復旧を求める声が多い」と語り、関係機関への働きかけを強める意向を示した。

〝再会〟の船内を満喫
『ふじ丸』支援サービス

大船渡港

東日本大震災への支援として、客船『ふじ丸』（2万32355㌧）が15日、大船渡港に寄港した。寄港は11、12日に続き今月2回目で、気仙両市在住者を迎え入れ、食事や入浴のサービスを提供した。

寄港は㈱商船三井によるチャーターで、普段乗船客向けに行っているサービスを沿岸住民に無料提供し、復興を支援しようと企画。大船渡港は当初は1回のみの予定だったが、航行日程に空きが生まれたことから、再び寄港した。

前回は気仙両市の避難所などで過ごしている被災者約2000人が招待されたが、今回は自宅で生活している地域住民らにも開放。サービスは先着順としたところ、午前8時の寄港前にはすでに乗船待ちの列ができた。

大船渡市によると、820人が乗船した。船内では大浴場での入浴やビュッフェ方式の昼食、客室での滞在など、多彩なサービスを満喫。時間別に分かれて乗船したため、混み合うこともなく、地域住民はゆったりとくつろいでいた。

大船渡中学校3年の山崎葵さんと橋本殊見さん、田中萌絵さんは、湾内が一望できる船内のレストランで昼食を楽しんだ。「入浴が一番の目当てだったけど、食事がとても美味しくて超うれしい。船内クルーの人たちも優しくて最高です」などと話し、笑顔を見せた。

『ふじ丸』は青少年交流事業として各種クルーズを行っており、今回の支援サービスには過去に乗船したメンバーがボランティアで参加。長期間船内に滞在しながら研修を重ねた経験があり、乗船した市民らの案内役として活躍した。

ボランティアとして参加した川崎市の劇団員・田口彩香さん(34)は「支援をしたくて、居ても立ってもいられない思いでした。8年前に参加した青少年事業では私も大きく成長できましたし、被災地の皆さんに少しでもお役に立てれば」と話していた。

船内での昼食などを楽しんだ地域住民＝『ふじ丸』

68戸の入居者募集
沿岸被災者向けに

盛岡市

盛岡市は沿岸被災者向けに市営住宅28戸、国家公務員宿舎10戸、雇用促進住宅30戸について入居者を新たに募集する。募集期間は22日まで。

対象は震災で住宅が被害を受け、居住できなくなった被災者となっている。

応募は市営住宅、国家公務員宿舎が建築住宅課（同市内丸の市役所別館8階、TEL019・626・7533）、雇用促進住宅が企業立地雇用課（同7階、TEL019・626・7551）へ。

各課と市内の避難所に備え付けの申請書に必要事項を記入し、担当各課へ提出を。応募要件が住宅で異なるので注意を。

安否情報伝言メモ

▽第8回さくらコンサート実行委員会・大船渡市立第一中学校吹奏楽部育成会（新沼好久二会長）は、3月21日に開催予定だったコンサートの前売りチケットの代金全額を、被災者のために役に立つようにと関係機関に義援金として納めることにしました。ご理解たまわりますようお願いします。

なお、第一中学校吹奏楽部並びに県立大船渡高校吹奏楽部、社会人のみなさんによる急ごしらえのささやかな演奏会を17日（日）午後2時にリアスホール屋外（警察署側入口付近）で開催します。問い合わせ先は新沼会長（TEL080・5694・3795）まで。

▽ドッグフード、ペットシーツなどの支援物資あります。物資は警察犬協会岩手支部、秋田県山岡警察犬訓練所、ナチュラルドッグスタイル（ポチたま）、ジャーマンシェパード・レスキューネットシステム、ペットライフサポート、いのちの会からの提供です。詳しくは陸前高田市矢作町外道尻、村上恵美さん（TEL090・7326・4051）まで。

天気

◆きょう　晴れ、昼過ぎ一時雨、所により昼前から昼過ぎ雷を伴う
◆あす　晴れ

海上（波の高さ）

◆きょう　2m
◆あす　1.5mのち1m

きのうの気温（右は平年比、△高 ▼低）

◉最高　19.7℃　△ 6.1
◉最低　5.7℃　△ 1.7

あすの暦

4月17日（旧3月15日大安）

日出	4：53	満潮	2：09
日入	18：11	〃	15：15
月出	17：22	干潮	8：40
月入	3：46	〃	20：55
月齢	13・5	—大潮—	（大船渡湾）

安否情報伝言メモ

▽第8回さくらコンサート実行委員会・大船渡市立第一中学校吹奏楽部育成会（新沼好久二会長）は、3月21日に開催予定だったコンサートの前売りチケットの代金全額を、被災者のために役に立つようにと関係機関に義援金として納めることにしました。ご理解たまわりますようお願いします。

なお、第一中学校吹奏楽部並びに県立大船渡高校吹奏楽部、社会人のみなさんによる急ごしらえのささやかな演奏会を17日（日）午後2時にリアスホール屋外（警察署側入口付近）で開催します。問い合わせ先は新沼会長（TEL080・5694・3795）まで。

▽ドッグフード、ペットシーツなどの支援物資あります。物資は警察犬協会岩手支部、秋田県山岡警察犬訓練所、ナチュラルドッグスタイル（ポチたま）、ジャーマンシェパード・レスキューネットシステム、ペットライフサポート、いのちの会からの提供です。詳しくは陸前高田市矢作町外道尻、村上恵美さん（TEL090・7326・4051）まで。

世迷言

被災者支援のため昨日も入港した「ふじ丸」の姿を見て、これをそのままホテルにできたらなぁと夢想した。むろんこんな豪華客船をチャーターしたら支払いは天文学的数字になるだろうから、現実にはムリとしても、もし政府にその気があるのなら、被災した港町にホテル船を派遣するぐらいはお安いご用だろう▼こういう点で一歩も二歩も先んじているのが米国で、被災地や紛争地域での緊急医療のために「病院船」を派遣するという実例を知った時はつづく国力の差を思ったものだ。これは「世界の警察」として自国以外の戦争や紛争に介入してきた〈実績〉が生かされたもので、いわば経験則が生み出した〈需給〉▼寡聞にして実例は知らないが、米国政府には宿泊場所確保のためホテル船を用意するぐらいの危機管理策は備わっているのではあるまいか。そこで日本だが、復興事業のためには外部からも相当数の実働部隊が入ってくるだろうが、大船渡、陸前高田両市ともホテルや旅館の多くが被災し、宿泊能力は極端に低下した▼しかし再開、復旧には時間がかかり、このため宿泊需要を満たすためには、遠方の宿に頼らざるを得ない。そこで退役近い客船を探し出してホテル代わりに使い、その運営を地元の業者たちに任せればこれは一石二鳥となるはず▼以上を政府に提案するが、実現は難しかろう。法制やら安全やらとなんだかんだ理屈をつけ、余計なことには手を出さず、自分たちは〈白川夜船〉を決め込むのが政府や役所の通例だからだ。

絆深まる復興気仙!!

この度の大震災で被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。
当組合も三陸支所を損壊し、皆様には多大なご迷惑をおかけしております。被災後は、大船渡支所において業務に当たっておりますので、ご案内申し上げます。

～ふる里の山もがんばっています～
気仙地方森林組合

ご連絡先
本　　所／気仙郡住田町世田米字川向99番地1
TEL.0192(46)2621
大船渡支所／大船渡市猪川町字下権現堂21番地
（三陸支所）　TEL.0192(26)5359〈現在不通〉

住まいの事なら何でもご相談ください

この度の東日本大震災により、被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。

住宅リフォームに関して（ガラス・サッシ・網戸・クロス・水道・電気・ボイラー・瓦・温水器等）
アパート・マンションのリフォームに関して
新築住宅に関して
住宅新築に関しての土地情報
住まいの法律に関して
地震保険に関して
住宅耐震診断に関して

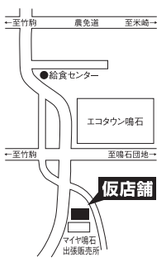
住まいの事に関しましてお悩みのお客様は、
下記、携帯電話まで遠慮なくご相談ください。

PALCOHOME パルコホーム 大船渡支店
〒022-0003 大船渡市盛町字東町12-1
店舗営業時間/9:00～19:00
090-4958-7221
24時間いつでもご連絡ください
〒020-0137 岩手県盛岡市天昌寺町8-25 TEL.019-645-0821
●建設業許可般(18)5589●岩手県宅地建物取引業協会会員 ●許可番号/岩手県知事(7)第1589号 ●社団法人東北地区不動産公正取引協議会

営業再開のお知らせ

謹んで地震災害のお見舞いを申し上げます。
弊社も店舗全壊により営業できない状態でしたが、
当面の間仮店舗を設置し、
営業を再開しておりますのでご案内申し上げます。

新学期用品、筆記具、ノート、ファイル
事務用品、学用品、ゴム印等　※ゴム印は注文扱いとなります。

★連絡先
090-1490-3345（店舗用）
090-3367-9565（伊東孝）
【営業時間】10:00～18:00

㈱山十・伊東文具店
高田町字鳴石　マイヤ様仮店舗となり